

未就学児用調査項目(案)

資料3

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
1. 宛名児童と家族の状況					
1	Q1	Q1	この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(「○」は1つ)	1. 母親 2. 父親 3. その他	
2	Q2	Q2	この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(「○」は1つ)	1. 配偶者・パートナーがいる 2. 配偶者・パートナーはいない	
3	Q3	Q3	お住まいの地区はどちらですか。(「○」は1つ)	1. 第1地区 2. 第2地区 3. 第3地区 4. 第4地区 5. 第5地区 6. 第6地区	
4	Q4	Q4	宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(数字は一枠に一字)	平成・令和[]年[]月生まれ	
5	Q4-1	Q5	宛名のお子さんに兄弟姉妹はいますか。 <u>「いる」場合は、お子さんの人数、小学生の兄弟姉妹の有無及び一番下の子の年齢もお答え下さい。</u> (「○」は1つ。数字は一枠に一字)	1. いる ⇒ ①お子さんの人数(宛名のお子さんを含む)[]人 ②小学生の兄弟姉妹(「○」は1つ) 1. いる 2. いない ③一番下の子の年齢(令和5年4月1日時点)[]歳 2. いない	
7	Q5	Q6	宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(「○」は1つ)	1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他	
2. 子どもの育ちをめぐる環境					
8	Q6	Q7	宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(どの施設)ですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 母親 2. 父親 3. 祖父母 4. 幼稚園(認定こども園を含む) 5. 保育所 6. 認可外保育施設(認証保育園等) 7. その他	
9	Q7	Q8	日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいいますか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる 2. 緊急時△は用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる 3. 日常的に友人・知人にみてもらえる 4. 緊急時△は用事の際には友人・知人にみてもらえる 5. いずれもない	
10	Q8	Q9	宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。(「○」は1つ)	1. いる/ある 2. いない/ない	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
11	Q8-1	Q9-1	[Q9で1を選択] お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 祖父母等の親族 2. 友人・知人 3. 近所の人 4. 保健師 5. 民生委員・児童委員 6. かかりつけの医師 7. 子育て支援総合窓口 8. 子ども家庭支援センター <u>相談係</u> 9. 子ども家庭支援センター <u>母子保健係</u> 10. 子育てひろば・児童館 11. 幼稚園や保育所などの教育・保育施設 12. 障がい者支援課 13. 障がい者 <u>基幹</u> 相談支援センター 14. <u>教育相談所</u> 15. その他	
3. 保護者の就労状況					
12	Q9	Q10	宛名のお子さんの保護者(母親、父親)の現在の就労状況(自営業、家族従事者を含む)をお答えください。 <u>(母親又は父親のそれぞれにつき「○」は1つ)</u> ※母子家庭の方は父親の欄、父子家庭の方は母親の欄の記入は不要です。	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1. 就労している(フルタイム) 2. 就労している(フルタイム)が産休・育休・介護休業中 3. 就労している(パート・アルバイト等) 4. 就労している(パート・アルバイト等)が産休・育休・介護休業中 5. <u>以前は就労していたが、現在は就労していない</u> 6. <u>これまで就労したことがない</u>	
13	Q9-1	Q10-1	[Q10で1～4を選択] 宛名のお子さんの保護者の <u>就労に係る以下の事項について、それぞれお答えください。</u> (時間は24時間制で一枠に一字) ※就労日数、就労時間、家を出る時間、帰宅時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。 ※産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) ①勤務地(「○」は1つ) 1. 市内 2. 市外 ②1週当たりの就労日数 []日 ③1日当たりの <u>実</u> 就労時間(<u>残業時間を含む</u>) [][]時間 ④家を出る時間(<u>自営業の場合は開始時間</u>) [][]時頃 ⑤帰宅時間(<u>自営業の場合は就業時間</u>) [][]時頃	前回の設問文が分かりにくいので整理しました。
14	Q9-2	Q10-2	[Q10で3又は4を選択] フルタイムへの転換希望はありますか。(それぞれ「○」は1つ)	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1. フルタイムへの転換希望があり、実現できる見込みがある 2. フルタイムへの転換希望はあるが、実現できる見込みはない 3. パート・アルバイト等で就労を続けることを希望 4. パート・アルバイト等をやめて子育てや家事に専念したい	
15	Q9-3	Q10-3	[Q10で5 <u>又は</u> 6を選択] 今後、就労したいという希望はありますか。(「○」は1つ。数字は一枠に一字) ※「1」の「ア」(1年より先)を選択した方は、お子さんが何歳になったら就労したいと考えているか年齢もご記入ください。	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1. ある ⇒ <u>希望時期</u> (「○」は1つ) ア. 1年より先、一番下の子どもが[][]歳になったころに就労したい イ. すぐにも、もしくは1年以内に就労したい 2. ない	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
16	Q9-4	Q10-3-1	<p>[Q10-3で1を選択] 希望する就労形態はどちらですか。(それぞれ「○」は1つ。数字は一枠に一字)</p> <p>※「2」(パート・アルバイト等)を選択した方は、就労したい日数・時間もご記入ください。</p>	<p>(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき)</p> <p>1. フルタイム 2. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外) ⇒ <u>希望する労働時間等</u>: 1週当たり[]日、1日当たり[]時間</p>	
4. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況					
17	Q11	Q11	<p>宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育事業」を利用していますか。(「○」は1つ)</p>	<p>1. 利用している 2. 利用していない</p>	
18	Q11-1	Q11-1	<p>[Q11で1を選択] 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育事業を利用していますか。(あてはまるものすべてに「○」)</p> <p>※年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。 *通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ。</p>	<p>1. 認可保育所 2. <u>認定こども園(2・3号認定(保育))</u> 3. <u>認定こども園(1号認定(教育))</u> 4. 幼稚園 5. 幼児園 6. <u>認定こども園・幼稚園の預かり保育*</u> 7. 小規模保育施設 8. 認証保育所 9. 企業主導型保育施設 10. 障害児通所支援(児童発達支援など) 11. その他</p>	
19	Q11-2	Q11-2	<p>[Q11で1を選択] 平日に定期的に利用している教育・保育事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。なお、<u>問11-1で、「○」を2つ以上つけた場合は、利用頻度の多い2事業についてお答えください。</u>(時間は24時間制で一枠に一字)</p> <p>※何時から何時まで<u>利用している(したい)</u>かもご記入ください。記入例:9時~18時 ※現在、希望通りに利用できている場合は、①、②ともに同じ数字をご記入ください。</p>	<p>i. 問14-1で選択したサービス番号[] ①現在 1週当たり[]日、1日当たり[]時間、[]時~[]時 ②希望 1週当たり[]日、1日当たり[]時間、[]時~[]時 ii. 問14-1で選択したサービス番号[] ①現在 1週当たり[]日、1日当たり[]時間、[]時~[]時 ②希望 1週当たり[]日、1日当たり[]時間、[]時~[]時</p>	
20	Q11-3	Q11-3	<p>[Q11で1を選択] 平日に定期的に教育・保育事業を利用しているのは<u>どうしてですか。</u>(あてはまるものすべてに「○」)</p> <p>※子育てには教育も含まれます。</p>	<p>1. 子どもの教育や発達のため 2. 子育てをしている方が現在就労している 3. 子育てをしている方が就労予定がある/求職中である 4. 子育てをしている方が家族・親族などを介護している 5. 子育てをしている方に<u>病気や障がい</u>がある 6. 子育てをしている方が学生である 7. その他</p>	
21	Q11-4	Q11-4	<p>[Q11で1を選択] 現在、主に利用している教育・保育事業の実施場所はどこですか。下の地図を参照し、お答えください。(「○」は1つ)</p>	<p>問11-1で選択したサービス番号[]</p> <p>1. 五日市地区 2. 秋川地区 3. 市外(市区町村名:) ⇒ 市外の事業を利用している理由()</p>	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
22	Q11-5	Q11-5	[Q11で1を選択] 現在、主に利用している教育・保育事業についてどのように感じていますか。次の①から⑫のそれぞれについて、あてはまるもの1つに「○」をしてください。	<p>①子供への接し方、日常の遊び(保育内容) ②行事(父兄参観、運動会等) ③食事(おやつ、給食等) ④病気やケガの時の対応 ⑤保護者への情報伝達 ⑥悩み事等への相談対応 ⑦保護者の苦情・要望・意見への対応 ⑧利用者間のネットワークづくり ⑨安全対策 ⑩衛生対策 ⑪施設・環境(園舎、園庭、玩具等) ⑫職員体制</p> <p>(上記①から⑫のそれぞれにつき) 1. 満足 2. ほぼ満足 3. やや不満 4. 不満 5. 該当なし(実施していない)</p>	改訂 サービスの申込・決定に係る満足度ではなく、事業内容に係る満足度に変更しました。
23	Q11-6				前問改訂の場合は削除
23	Q11-7	Q11-6	[Q11で2を選択] 利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに「○」。数字は一桁に一字)	<p>1. 子どもがまだ小さいため ⇒ []歳くらいになったら利用しようと考えている 2. 利用する必要がない(子どもの母親または父親が就労していないなど) 3. 子どもの祖父母や親戚の人がみている 4. 近所の人や父母の友人・知人がみている 5. 利用したいが、教育・保育事業に空きがない 6. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない 7. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない 8. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない 9. その他</p>	
24	Q12	Q12	(教育・保育事業の利用の有無に関わらず伺います。) 宛名のお子さんの平日の教育・保育事業として、「定期的に」利用したいと考える事業はどれですか。(あてはまるものすべてに「○」) ※事業の利用には、一定の利用料がかかります。送付状裏面の「教育・保育事業一覧」を参考にお答えください。 *通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ。	<p>1. 認可保育所 2. 認定子ども園(2・3号認定(保育)) 3. 認定子ども園(1号認定(教育)) 4. 幼稚園 5. 幼児園 6. 認定子ども園・幼稚園の預かり保育* 7. 小規模保育施設 8. 認証保育所 9. 企業主導型保育施設 10. 障害児通所支援(児童発達支援など) 11. その他 12. 特になし</p>	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
25	Q12-1	Q12-1	[Q12で11以外を選択] 教育・保育事業を利用したい場所はどこですか。問11-4の地図を参照しお答えください。(「○」は1つ)	1. 五日市地区 2. 秋川地区 3. 市外(市区町村名:) ⇒ 市外の事業を利用している理由()	
26	Q13	Q13	宛名のお子さんの平日の教育・保育事業を選ぶ際に、重視する点はどのようなことですか。(「○」は5つまで)	1. 自宅の近く 2. 子どもが将来通う <u>小学校区内</u> 3. 母親の職場の近く 4. 父親の職場の近く 5. 駅の近く 6. 兄弟姉妹が通っている 7. 夜間や休日、延長保育に対応している 8. 乳児保育を実施している 9. 病時や病後時の対応を行っている 10. 施設・設備が清潔で整っている 11. 送迎サービスを行っている 12. 給食を提供している 13. 地域の評判がよい 14. <u>なるべく費用がかからない</u> 15. 園のスタッフ等の対応や園の印象がよい 16. さまざまな教育プログラムを提供している 17. 行事が充実している 18. その他	選択肢2文言検討
27		Q14	<u>あなたは、乳幼児期の教育・保育にどのようなことを期待しますか。(あてはまるものすべてに「○」)</u>	1. <u>集団の中で社会性や協調性を身につけられる</u> 2. <u>親から離れて過ごすことで自立心が養われる</u> 3. <u>小学校入学までに必要な幼児教育を受けられる</u> 4. <u>親とは別の立場の大人からしつけを受けられる</u> 5. <u>大人の目が届く場所で安心して遊ぶことができる</u> 6. <u>地域の子どもたちと一緒に過ごすことができ、友だちができる</u> 7. <u>その他</u>	新規
28		Q15	現在、国では、労働などの保育要件がなく、保育所等を利用していない子どもを定期的に保育所等で預かる制度の導入を検討しています。この制度が始まった場合に利用したいと思いますか。(「○」は1つ) 「利用したい」場合は、希望する日数、時間数及び時間帯もお答えください。 <u>※サービスの利用にあたっては、一定の利用料が発生する場合があります。</u>	1. <u>利用したい ⇒ ①1週当たり(最もあてはまる1つに「○」)</u> ア. 1日～2日 イ. 3日～4日 ウ. 5日～6日 ②1日当たり(最もあてはまる1つに「○」) ア. 1時間～2時間 イ. 3時間～4時間 ウ. 5時間～6時間 エ. 7時間以上 ③時間帯(最もあてはまるもの1つに「○」) ア. 午前 イ. 午後 ウ. 全日 2. <u>利用したいと思わない</u>	新規

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
29		Q15-1	[Q15で1を選択] 利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 不定期で就労するため 2. 買い物、習い事等の私用のため 3. 親族の介護や手伝いをするため 4. リフレッシュのため 5. 保育士と定期的に育児相談をするため 6. 子どもが家族以外の人と関わる機会を得るため 7. 育児に関する孤立感・不安感の解消につながると考えたため 8. その他 	新規
	Q14				削除
	Q15				削除
	Q15-1				削除
	Q15-2				削除
5. 病気の際の対応					
30	Q18	Q16	[Q11で「1. (平日の定期的な教育・保育事業を)利用している」を選択] この1年間に、宛名のお子さんが病気やケガで普段利用している教育・保育事業を利用できなかったことはありましたか。(「○」は1つ)	<ul style="list-style-type: none"> 1. あった 2. なかった 	
31	Q18-1	Q16-1	[Q16で1を選択] その場合の対処方法はどれですか。(あてはまるものすべてに「○」。数字は一律に一字)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 父親が休んだ ⇒ 過去1年間で「」日 2. 母親が休んだ ⇒ 同上 3. (同居者を含む)親族・知人に子どもをみてもらった ⇒ 同上 4. 父親又は母親のうち就労していない方が子どもをみた ⇒ 同上 5. 病児・病後児保育を利用した ⇒ 過去1年間で「」日 6. ベビーシッターを利用した ⇒ 同上 7. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた ⇒ 同上 8. ファミリー・サポート・センターを利用した ⇒ 同上 9. その他 ⇒ 同上 	
32	Q18-2	Q16-1-1	[Q16-1で1又は2を選択] その際、「できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したい」と思いますが、「利用したいと思う」場合は、日数もお答えください。(「○」は1つ。数字は一律に一字) ※病児・病後児のための事業等の利用には、一定の利用料がかかり、利用前にかかりつけの医師等の受診が必要となります。	<ul style="list-style-type: none"> 1. 利用したいと思う ⇒ 「」日 2. 利用したいとは思わない 	この設問は事業を知っている、知っていないに関わらず、病児・病後児向けの保育サービスがあれば利用したかったかということを聞く方がよいのでは。
33	Q18-3	Q16-1-1-1	[Q16-1-1で2を選択] 利用したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 病児・病後児を他人にみてもらうのは不安 2. 事業の利用に不安がある 3. 事業の利便性(立地や利用可能な時間など)がよくない 4. 利用料がかかる・高い 5. 父親又は母親が仕事を休んで対応する 6. その他 	
6. 土曜日・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望					

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
34	Q16	Q17	宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育事業の利用希望はありますか(一時的な利用は除きます)。「 <u>利用したい場合は、その時間帯もお答えください。</u> 」 ※事業の利用には、一定の利用料がかかります。送付状裏面の「教育・保育事業一覧」を参考にご回答ください。	①土曜日(「○」は1つ。時間は24時間制で一枠に一字) 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒ 利用したい時間帯:[]時から[]時まで 3. 月に1、2回は利用したい ⇒ 同上 ②日曜日・祝日(「○」は1つ。時間は24時間制で一枠に一字) 1. 利用する必要はない 2. ほぼ毎週利用したい ⇒ 利用したい時間帯:[]時から[]時まで 3. 月に1、2回は利用したい ⇒ 同上	
35		Q17-1	[Q17の①又は②で3を選択] 毎週ではなく、月に1、2回利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 月に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いをするため 4. リフレッシュのため 5. その他	追加(選択肢の内容は変えていません。)
36	Q17	Q18	[Q11-1で3～5を選択(幼稚園、幼児園及び認定こども園(1号認定(教育))を利用している方)] 宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなどの長期休暇期間中に教育・保育事業の利用を希望しますか。「 <u>利用したい場合は、その時間帯もお答えください。</u> 」(「○」は1つ。時間は24時間制で一枠に一字) ※事業の利用には、一定の利用料がかかります。	1. 利用する必要はない 2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい ⇒ 利用したい時間帯:[]時から[]時まで 3. 休みの期間中、週に数日利用したい ⇒ 同上	
37	Q17-1	Q18-1	[Q18で3を選択] 毎日ではなく、週に数日利用したい理由はなんですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 週に数回仕事が入るため 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため 3. 親族の介護や手伝いをするため 4. リフレッシュのため 5. その他	
7. 一時預かり等の不定期の教育・保育事業の利用状況					

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
38	Q19	Q19	<p>この1年間に、宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育や病気のため以外に、<u>私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期に利用している事業</u>はありますか。「1. 利用した」、「2. 利用しなかったができなかった」、「3. 利用しようと思わなかった」に「○」をした場合は、その日数を、<u>「3. 利用しようと思わなかった」に「○」をした場合は、下表を参照の上、その理由をお答えください。</u></p>	<p>①乳幼児一時預かり ②幼稚園の預かり保育 ③ファミリー・サポート・センター ④<u>子ども</u>ショートステイ ⑤ベビーシッター ⑥その他</p> <p>【利用状況】(①～⑥の各項目につき該当する全てに「○」、数字は一桁に一字) <u>1. 利用した</u> ⇒ [][]日程度 <u>2. 利用しなかったができなかった</u> ⇒ [][]日程度 <u>3. 利用しようと思わなかった</u> ⇒ 理由(該当する全て「○」): <u>ア イ ウ エ オ カ キ ク</u></p> <p>← ※選択肢番号の内容 <u>ア.</u> 特に利用する必要がない <u>イ.</u> 利用したい事業が地域にない <u>ウ.</u> 事業の質に不安がある <u>エ.</u> 事業の利便性(立地や利用可能な時間など)がよくない <u>オ.</u> 利用料がかかる・高い <u>カ.</u> 自分が事業の対象者になるのかわからない <u>キ.</u> 事業の利用方法(手続等)がわからない <u>ク.</u> その他</p>	
39	Q19-1	Q19-1	<p>[Q19の①で1を選択] 乳幼児一時預かりを利用された満足度はいかがですか。(「○」は<u>1つ</u>)</p>	<p>1. 満足 2. まあまあ満足 3. やや不満 4. 不満</p>	<p>削除</p> <p>●前回の調査では「やや不満」「不満」と回答したのは3人ですので、その理由を聞くのは対象者が少なく不適当と思われます。</p>
40	Q19-2	Q19-2	<p>[Q19の④で1を選択] <u>子ども</u>ショートステイを利用された満足度はいかがですか。(「○」は<u>1つ</u>)</p>	<p>1. 満足 2. まあまあ満足 3. やや不満 4. 不満</p>	<p>削除</p> <p>●前回の調査では「やや不満」「不満」と回答したのは1人ですので、その理由を聞くのは対象者が少なく不適当と思われます。 ●削除? 前回の調査では利用者は6名と非常に少数ですので、抽出調査で聞くのは不適当と思われます。</p>

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
40	Q20	Q20	宛名のお子さんについて、 <u>私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい不定期に間19の事業を利用したいですか。「利用したい」場合はその日数もお答えください。</u> (「〇」は1つ。数字は一桁に一字) ※事業の利用には、一定の利用料がかかります。	1. 利用したい 計[][]日 【内訳】(あてはまるものすべてに「〇」) ア. 私用(買物、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の習い事等)、リフレッシュ目的 [][]日 イ. 学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や親の通院等 [][]日 ウ. 不定期の就労 [][]日 エ. その他 計[][]日 2. 利用する必要はない	
41	Q21	Q21	この1年間に、 <u>保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。「あった」場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの宿泊数もお答えください。</u>	1. あった 対処方法(あてはまるものすべてに「〇」) 年間の宿泊数 (数字は一桁に一字) ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった [][]泊 イ. 子どもショートステイを利用した [][]泊 ウ. イ以外の保育事業(認可外保育施設、ベビーシッター等)を利用した [][]泊 エ. 仕方なく子どもを同行させた [][]泊 オ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた [][]泊 カ. その他 [][]泊 2. なかった	
42	Q21-1	Q21-1	[Q21でアを選択] その場合 <u>に何か困ったことはありましたか。</u> (「〇」は1つ)	1. あった(具体的に: _____) 2. 特になかった	
8. 地域の子育て支援事業の利用状況					
43	Q22	Q22	宛名のお子さんは、現在、あきる野市の子育てひろばを利用していますか。 <u>「利用している」場合は、おおよそその利用回数(頻度)もお答えください。</u> (「〇」は1つ。数字は一桁に一字)	1. 利用している ⇒ 1か月当たり[][]回程度 2. 利用していない	
44	Q23	Q22-1	[Q22で1を選択] <u>今後利用回数を増やしたいですか。</u> (「〇」は1つ。数字は一桁に一字)	1. 利用回数を増やしたい ⇒ 1か月当たり[][]回程度利用したい 2. 利用回数を増やしたいとは思わない	設問整理

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
45		Q22-2	[Q22で2を選択] なぜ利用していないのですか。(あてはまるものすべてに「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 場所が遠く利用しづらい 2. 利用時間や日数が利用しづらい 3. 知人がいないので行きづらい 4. 子育てひろばについて知らなかった 5. 利用手順のやり方が分からない 6. 親同士の付き合いがわずらわしい 8. 子育てひろばへ通うのが面倒 8. 子供が大きくなって必要ない 9. その他 10. 特に利用する必要性を感じない 	新規
46		Q22-3	[Q22で2を選択] 今度利用してみたいですか。「○」は1つ。数字は一桁に一字)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 利用したい ⇒ 1か月当たり「<u> </u>」回程度 2. 利用したいとは思わない 	設問整理
47	Q29	Q23	<p>下記の事業で知っているものやこれまでに利用したことがあるもの、今後利用したいと思うものをお答えください。</p> <p>※事業によっては、お住まいの地域で実施されていないものもあります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ①ハッピーベビークラブ(母親学級・両親学級) ②育児相談や離乳食教室等の母子保健事業 ③こども相談所(児童館内) ④家庭教育に関する学級・講座 ⑤教育相談所 ⑥幼稚園や保育所の園庭等の開放 ⑦子育て支援総合窓口 ⑧子ども家庭支援センター相談係 ⑨子ども家庭支援センター母子保健係 ⑩あきる野市子育て支援ガイドブック ⑪子育て応援サイトのキッズ ⑫子育て応援アプリのキッズ ⑬のキッズ予防接種情報提供サービス ⑭メール配信サービス ⑮のキッズ通信 ⑯赤ちゃんふらっと※ ⑰児童館幼児クラブ <p>※授乳やおむつ替え等ができる東京都内の授乳室・おむつ替えスペースで、あきる野市には11か所あります。</p> <p>A. 知っている(①～⑭のそれぞれにつき「○」は1つ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. はい 2. いいえ <p>B. これまでに利用したことがある(①～⑭のそれぞれにつき「○」は1つ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. はい 2. いいえ <p>C. 今後利用したい(①～⑭のそれぞれにつき「○」は1つ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 1. はい 2. いいえ <p>D. 今後重点的に取り組むことを期待するものに3つまで「○」をしてください。↓</p>	
9. 放課後の過ごし方					

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
48	Q24	Q24	<p>【宛名のお子さんが小学校低学年(1～3年生)又は小学校高学年(4～6年生)になったときのことについて伺います。】</p> <p>放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(小学校低学年(1～3年生)又は小学校高学年(4～6年生)のそれぞれにつきあてはまるものすべてに「○」。時間は24時間制で一枠に一字)</p> <p>※「学童クラブ」の場合には、利用を希望する時間もご記入ください。 ※だいたい先のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。</p>	<p>(「小学校低学年(1～3年生)になったとき」又は「小学校高学年(4～6年生)になったとき」のそれぞれにつき)</p> <p>1. 自宅 ⇒ 週に[]日くらい 2. 祖父母宅や友人・知人宅 ⇒ 週に[]日くらい 3. 習い事(ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など) ⇒ 週に[]日くらい 4. 学童クラブ ⇒ 週に[]日くらい、下校時から[][]時まで 5. 放課後子ども教室 ⇒ 週に[]日くらい 6. 児童館※ ⇒ 週に[]日くらい 7. ファミリー・サポート・センター ⇒ 週に[]日くらい 8. 放課後等デイサービス ⇒ 週に[]日くらい 9. <u>図書館や体育館などの公共施設</u> ⇒ 週に[]日くらい 10. その他(公園など) ⇒ 週に[]日くらい</p>	
49	Q24-1	Q24-1	<p>[Q24で4を選択] 土曜日、日曜日・祝日、長期休暇期間に、学童クラブを利用したいですか。[利用したい]場合は、その時間帯もお答えください。(時間は24時間制で一枠に一字)</p>	<p>(「小学校低学年(1～3年生)になったとき」又は「小学校高学年(4～6年生)になったとき」の①から③のそれぞれにつき「○」は1つ)</p> <p>①土曜日 1. 利用したい ⇒ [][]時から[][]時まで 2. 利用する必要はない</p> <p>②日曜日・祝日 1. 利用したい ⇒ [][]時から[][]時まで 2. 利用する必要はない</p> <p>③長期休暇期間 1. 利用したい ⇒ [][]時から[][]時まで 2. 利用する必要はない</p>	
10. 家庭と職場の両立					
50	Q10	Q25	<p>宛名のお子さんが生まれた時に育児休業を取得しましたか。(母親又は父親のそれぞれにつき「○」は1つ)</p>	<p>(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき)</p> <p>1. 働いていなかった 2. 取得した(取得中である) 3. 取得していない</p>	<p>前回の設問を整理し、小問と枝間に分け誘導しやすくしました。</p>

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
51		Q25-1	[Q25で3を選択] 育児休業を取得していないのはなぜですか。(それぞれあてはまるものすべてに「○」)	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき、尚、選択肢14は「母親」のみ) 1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった 4. <u>育児休業を取ると</u> 仕事に戻るのが難しそうだった 5. <u>育児休業を取ると</u> 昇給・昇格などが遅れそうだった 6. <u>育児休業を取ると</u> 収入減となり、経済的に苦しくなる 7. 保育所などに預けることができた 8. 配偶者が育児休業制度を利用した 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 10. 子育てや家事に専念するため退職した 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった 13. 育児休業を取得できることを知らなかった 14. 産前産後の休暇(産前6週間、産後8週間)を取得できることを知らず、退職した 15. その他	前回の設問を整理し、小問と枝間に分け誘導しやすくしました。
52	Q10-1	Q25-2	[Q25で2を選択] 育児休業取得後、職場に復帰しましたか。(それぞれ「○」は1つ)	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1. 育児休業取得後、職場に復帰した 2. 現在も育児休業中である 3. 育児休業中に離職した	
53		Q25-2-1	[Q25-2で1を選択] 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか、あるいはそれ以外でしたか。(それぞれ「○」は1つ) ※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1月～2月頃職場へ復帰し一時的に認可外保育施設に入所した場合なども「1」に当てはまります。また、年度初めでの認可保育所入所を希望して職場に復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかった場合も「1」を選択してください。	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1.年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2.それ以外だった	新規
54	Q10-2	Q25-2-2	[Q25-2で1を選択] 育児休業は、「実際」に <u>お子さんが</u> 何歳何か月のときまで取得しましたか。また、お勤め先の <u>育児休業の制度の範囲内</u> で、「希望」としては何歳何か月のときまで取りたかったですか。(数字は一桁に一字)	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 実際の取得時期 []歳[][]か月まで 希望の取得時期 []歳[][]か月まで	対象から育休中及び育休後離職を除き、内閣府のひな形通りとしました。

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
55		Q25-2-2-1	[Q25-2-2で実際と希望の復職時期が異なる人] 希望時期に職場へ復帰しなかったのはどうしてですか。	①希望より早く職場に復帰した方(母親又は父親のそれぞれにつきあてはまるものすべてに「○」) 1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他 ②希望より遅く職場に復帰した方(母親又は父親のそれぞれにつきあてはまるものすべてに「○」) 1. 希望する保育所に入れなかったため 2. 自分や子どもなどの体調が思わしくなかったため 3. 配偶者や家族の希望があったため 4. 職場の受け入れ態勢が整っていなかったため 5. 子どもをみてくれる人がいなかったため 6. その他	新規
56		Q25-2-3	[Q25-2で1を選択] お勤め先に、育児のために3歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何か月のときまで取りたかったですか。(数字は一桁に一字)	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) []歳 [] か月まで	新規
57		Q25-2-4	[Q25-2で1を選択] 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。(母親又は父親のそれぞれにつき「○」は1つ)	(「母親」又は「父親」のそれぞれにつき) 1. 利用した 2. 利用しなかった	新規
58		Q25-2-4-1	[Q25-2-4で2を選択] 利用しなかったのはなぜですか。(母親又は父親のそれぞれにつきあてはまるものすべてに「○」)	1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった 2. 仕事が忙しかった 3. 短時間勤務にすると給与が減額され、経済的に苦しくなる 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった 7. 子育てや家事に専念するため退職した 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった 10. その他	新規
59	Q10-3	Q25-2-5	[Q12--2で2を選択且つ宛名児童が1歳未満で職場復帰予定]		削除 質問意図が少し分かりにくいので、現状の保育量等を勘案した上で、特に必要ないようであれば削除。

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
59		Q26	あなたにとって、仕事と子育てを両立させる上で課題だと思うことは何ですか。(あてはまるものすべてに「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 残業や出張が入ること 2. 子どもや自分が病気やけがをしたときに代わりに子どもをみてくれる人がいないこと 3. 配偶者の協力が得られないこと 4. ご自身や配偶者の親などの理解が得られないこと 5. 職場に子育てを支援する制度がないこと(育児休業、子どもの看護休暇、短時間勤務など) 6. 職場の理解や協力が得られないこと 7. 子どものほかにご自身や配偶者の親などの介護をしなければならないこと 8. 子どもを預かってくれる保育所などがみつからないこと 9. 子どもと接する時間が少ないこと 10. その他 	新規
11. 地域とのかかわり					
60	Q25	Q27	あなたは、 <u>普段</u> 、ご近所の人とどの程度の <u>付き合い</u> がありますか。(「○」は <u>1つ</u>)	<ul style="list-style-type: none"> 1. ほとんど顔も知らない 2. 顔は知っているが、声をかけたりしたことはない 3. 顔をあわせればあいさつをする 4. 家族間で親しい交流がある 	
61	Q26	Q28	あなたは、子育てグループなどの自主的なグループ活動に参加していますか。(「○」は <u>1つ</u>)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 現在参加しており、今後も参加するつもりである 2. 現在参加しているが、今後は参加するつもりはない 3. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい 4. 現在は参加しておらず、今後も参加するつもりはない 	
62	Q26-1	Q28-1	[Q28で2~4を選択] 現在参加していない理由、今後参加するつもりがない理由は何ですか。(あてはまるもの <u>すべて</u> に「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 活動の情報や参加方法を知らないから 2. 身近な場所で参加できる活動がないから 3. 活動に参加する余裕や時間がないから 4. 気軽に参加したり、やめたりできないから 5. 人間関係がわずらわしいから 6. 特に必要を感じないから 7. その他 	
63	Q27	Q29	子育てに関して、地域の人にとどのようなことを望みますか。(あてはまるもの <u>すべて</u> に「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 子どもや親子連れに対して気軽にあいさつしたり、声をかけてほしい 2. 子どもが危険なことや悪いことをしたときには注意してほしい 3. 話し相手や相談相手になってほしい 4. 用事があるときなどに子どもを預かってほしい 5. 家事や子どもの世話を手伝ってほしい 6. 子どもと一緒に遊んだり、絵本を読んだりしてほしい 7. 親子で気軽に参加できるイベント等を企画・運営してほしい 8. 子育てに関してあまり干渉しないでほしい 9. その他 10. 特になし 	
12. 子育て全般					

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
64	Q28	Q30	あきる野市における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(「○」は1つ)	満足度が低い 1 ↑ 2 ↓ 3 ↓ 4 満足度が高い 5	
65	Q30	Q31	あなたは、子育てを楽しみと感じますか。(「○」は1つ)	1. 楽しいと感じることの方が多い 2. 楽しいと感じることと辛いと感じることが同じくらい 3. 辛いと感じることの方が多い 4. その他 5. わからない	
66	Q30-1				削除候補 希望する支援施策についてはQ38へ
66	Q31	Q32	子育てに関して不安や負担を感じていますか。(「○」は1つ)	1. 非常に不安や負担を感じる 2. なんとなく不安や負担を感じる 3. あまり不安や負担などは感じない 4. その他	
67	Q31-1	Q32-1	[Q32で1又は2を選択] そのとき、誰かに相談していますか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 家族 2. 祖父母等の親族 3. 友人・知人 4. 近所の人 5. 保健師 6. 民生委員・児童委員 7. かかりつけの医師 8. 子育て支援総合窓口 9. 子ども家庭支援センター相談係 10. 子ども家庭支援センター母子保健係 11. 子育てひろば・児童館 12. 幼稚園や保育所などの教育・保育施設 13. 障がい者支援課 14. 障害者基幹相談支援センター 15. その他 16. 誰にも相談しない(できない)	
68	Q32	Q33	宛名のお子さんが小学校に就学するにあたり不安に思うことはありますか。(「○」は1つ)	1. ある(具体的に: _____) 2. ない	
69	Q32-1	Q33-1	[Q33で1を選択] 不安に思っていることについて、具体的なことがあればご記入ください。		上記設問に統合
69	Q33	Q34	お子さんが生まれて1年くらいの間で気持ちが落ち込んだり涙もろくなったりしたことはありますか。(「○」は1つ)	1. ある 2. ない	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
70	Q33-1	Q34-1	[Q34で1を選択] そのとき、 <u>誰かに相談</u> しましたか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 家族 2. 祖父母等の親族 3. 友人・知人 4. 近所の人 5. 保健師 6. 民生委員・児童委員 7. かかりつけの医師 8. 子育て支援総合窓口 9. 子ども家庭支援センター相談係 10. <u>子ども家庭支援センター母子保健係</u> 11. 子育てひろば・児童館 12. <u>幼稚園や保育所などの教育・保育施設</u> 13. 障がい者支援課 14. <u>障害者基幹相談支援センター</u> 15. その他 16. 誰にも相談しなかった(できなかった)	
71	Q34	Q35	子育てに関して、日頃悩んでいること、また気になることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに「○」)	1. 子どもの発育・発達に関すること 2. 食事や栄養に関すること 3. 卒乳やトレーニングに関すること 4. 子どもの兄弟姉妹との関係に関すること 5. 子どもの友だちつきあい(いじめ等を含む)に関すること 6. 子どもとの接し方に自信が持てないこと 7. 子どもとの時間を十分にとれないこと 8. 子どもを叱りすぎているような気がする 9. 子育てにかかる出費がかさむこと 10. 地域の子育て支援サービスの内容や利用 <u>方法</u> 、申込方法がよくわからないこと 11. 子育てによる身体的疲れが大きいこと 12. 仕事や自分のやりたいことが十分できないこと 13. 子育てに関して配偶者・パートナーと意見が合わないこと 14. 子育てに関して配偶者・パートナーの協力が少ないこと 15. 配偶者・パートナー以外に子育てを手伝ってくれる人がいないこと 16. 子育ての大変さを身近な人が理解してくれないこと 17. 自分の子育てについて、親族・近所の人・職場等まわりのみる目が気になること 18. その他 19. <u>特になし</u>	

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
72		Q35-1	<p>[Q35で1を選択] 宛名のお子さんの発達や育ちについて、現時点で気になることや心配なことはありますか。次の①から⑨のそれぞれについて、1つずつ「○」をしてください。</p>	<p>①言葉の遅れ 例)発音がはっきりしない、知っている言葉が少ない 等 ②運動面の遅れ 例)歩き始めが遅い、歩行が不安定 等 ③生活の基本動作 例)衣類の着脱、トイレ、就寝時間が遅い 等 ④食事 例)アレルギー、偏食、食べるのに時間がかかる 等 ⑤性格 例)怒りっぽい、不安を感じやすい 等 ⑥心理的な不安定、突発的な振る舞い 例)些細なことで泣く、ある状況にとても怖がる、パニックを起こす 等 ⑦行動 例)落ち着きがない、集団行動を取れない 等 ⑧友人関係 例)友人と上手く遊べない、友達を作るのが苦手 等 ⑨保育所、幼稚園等との関係 例)保育士の指導、いじめ、保育・学習環境に馴染めない 等</p> <p>(①～⑨のそれぞれにつき) 1. ない 2. 時々ある 3. よくある</p>	新規
73	Q35	Q36	<p>あなたの生活の中で、現在、優先度が1番高いのはどれですか。また、希望として優先度を1番高くしたいのはどれですか。(現在又は今後の希望のそれぞれにつき「○」は1つ)</p>	<p>(「現在」又は「今後の希望」のそれぞれにつき) 1. 仕事を優先 2. 家事(育児)時間を優先 3. プライベート時間を優先 4. その他</p>	
74		Q37	<p>あなたは「ヤングケアラー」について知っていますか。(「○」は1つ)</p>	<p>1. 内容を知っている 2. 言葉を聞いたことがあるが、意味はよく分からない 3. 聞いたことがない</p>	新規
75		Q37-1	<p>[Q36で1を選択] あなたの周りにヤングケアラー(と思われる子)はいいますか。(「○」は1つ)</p>	<p>1. いる(知っている) 2. その可能性のある子がいる(可能性のある子を知っている) 3. いない(知らない)</p>	新規

前回調査		今回(令和5)年調査項目(案)			
No.	設問No.	設問No.	設問	選択肢	備考
76		Q38	あなたは、あきる野市に対し、どのような子育て支援サービスを充実して欲しいですか。(あてはまるものすべてに「○」)	<ul style="list-style-type: none"> 1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外の施設を整備する 2. 親子が安心して集まれる幼稚園や保育所、認定こども園の運動場の開放を増やす 3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの施設・サービスを整備・充実する 4. 子連れでも安心して出かけられるようオムツ替えや授乳のためのスペースづくり、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」に取り組む 5. 子育てに困ったときの相談体制を充実する 6. 子育て支援に関する情報提供を充実する 7. 子育て中の親の仲間づくりや子育ての知識や技能の取得に役立つ親子教室の開催回数増加と内容の充実を図る 8. 子育てサークル活動への支援を充実する 9. 保育所や学童クラブなどの子どもを預ける施設・サービスを増やす 10. 子どもの一時預かりなどの保育サービスを充実する 11. 専業主婦など誰でも気軽に利用できるNPOなどによる子育て支援サービスに対する支援を行う 12. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制を整備する 13. 子どもの安全を確保する対策を充実する 14. 子育ての講座など子育てについて学べる機会をつくる 15. 就学援助等の要保護及・準要保護児童生徒への支援を従事する 16. 子どもの発育・発達や障害に係る相談や支援を充実する 17. ヤングケアラーに係る相談支援体制を整備する 18. 市営住宅の優先入居など住宅面での配慮や支援に取り組む 19. その他 20. 特になし 	新規
77	Q36	Q39	その他、子育てに関して日頃感じていることや悩みごと、あるいはお子さんを育てている上で気をつけていること、あきる野市への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。		